

1. 件名：(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンの使用前検査についての面談

2. 日時：令和3年5月11日 10時00分～11時30分

3. 場所：原子力規制庁2階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

早川上席原子力専門検査官、清水検査技術専門職

(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン

環境安全部長 他3名

5. 要旨

○(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン（以下「事業者」という。）から、使用前検査について、資料に基づき説明があった。

・建物（第2加工棟（本体、増設部））について、性能の技術基準と検査の内容について整理を行った。

・設工認申請書では、自動搬出入装置の耐震補強の接合ボルトについて、ボルトの強度の値とサイズのみを記載している。それは、ボルトの強度区分表示を規定した JIS B1051 に相当するものである。

○原子力規制庁から、以下の内容を伝えた。

・性能技術基準と検査内容の対応表について、既設と改造が明確となるように整理すること。

・判定基準について、許容値を有するものは明確にすること。

・自動搬出入装置の耐震補強の接合ボルトについて説明された内容について、当庁の使用前検査実施要領書に反映する。

○事業者から、承知した旨の回答があった。

6. その他

資料：性能技術基準と検査内容の対応表

以上